

# 宮崎県社会福祉サービス第三者評価結果書

評価完了日 令和6年3月27日

評価機関 特定非営利活動法人みやざき保健・福祉サービス評価機構

評価実施期間 令和5年12月19日～令和6年3月29日

## 1 第三者評価結果の概要

### (1) 施設・事業所情報

施設・事業所名	東高岡保育所	種別	保育所
代表者氏名	理事長 黒木正司	定員 (利用人数)	50名
所在地	宮崎市高岡町花見101-2	TEL	0985-82-1016
		FAX	0985-41-4326
ホームページ	<a href="http://higashi1016.stars.ne.jp">http://higashi1016.stars.ne.jp</a>		

### (2) 評価結果

#### ① 特に評価の高い点

・利用者満足度の向上のため、毎年無記名の保護者アンケートを実施し、自由記載には全て回答を記して、結果を全て保護者にフィードバックされ、保育の質の向上と保護者への安心を促すことになっています。

項目毎の満足度は、93～100%でした。更なる向上を全職員で取り組まれています。保護者の意見、苦情や要望に対する基本姿勢や相談しやすい雰囲気作りが組織内で共有されています。

・安心、安全のために、リスクマネジメント責任者が選任され、保育所の全ての安全点検による危険防止、感染症や食中毒対応、心肺蘇生術やAED操作の研修、けがの発生した場所を図面表示して子どもにもわかるようにしています。

防災BCPが策定され、毎月災害の種類を変えて訓練を行い、避難場所までの所要時間の把握や消防署との合同訓練が実施されます。

・「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」として独自に卒園までに全員が達成できるように取り組んでいます。

園庭や近くの堤防で毎日外遊び（一輪車、竹馬、鉄棒、縄跳び、マラソン）や、植物や昆虫など四季を通した発見ができています。乳児も散歩や外気浴をして自然とのかかわりを大切にしています。

食育は発達段階により、乳児期から手掴みでも口に運ぶ、こぼして平気大皿、クリップ箸練習、自分の適量把握に繋がっています。また、自ら園庭菜園の手入れや収穫、田植えから収穫や餅つき、鮎のつかみ取りなど、子どもが楽しむ食育活動に取り組まれています。

ます。

さらに寒い時期は自宅からの弁当を止めて、温かいご飯を無償で提供しています。年長児は、地域の祭りや合同銀婚式で和太鼓を披露して地域活動に参加しています。外来講師により書道や硬筆を学び、小学校入学生活へ取り組まれています。

・指定管理者として、令和7年度民営化に向けて対応協議していますが、保護者からは民営化になっても継続事業を望む声を多く、市への要望書が提出されております。これは、日頃の保育所内外の保育活動を通じて、保育所とご家庭が良好かつ信頼関係による賜物であると思われまます。

・育児中のスタッフが多く、家庭と仕事のバランスを確保するため、有給や公休を併用した長期休暇を取り入れ、急な休みに対応にできるように人員配置するなど、働きやすい職場環境を構築しています。また、園長の「自分も楽しく保育を行おう」の方針やリーダーシップもあり、全職員が共通認識のもと、コロナ感染時や様々な行事も常に協力体制で取り組んでいます。

## ② 改善が求められる点

・排泄に対して、廊下から正面向きにオマルの設置、男児の立位排尿便器は、子どもの時からのプライバシー保護や性差への取り組みに期待します。

・各必要とされるマニュアルは揃っていますが、追加や見直された時期、内容等を把握するためのマニュアル一覧（台帳）の作成が望まれます。また、標準化、共有化が必要な箇所の見直されることを期待します。

1) アレルギー対象児が他児と同じものが食べられない、色違いのトレーの使用について、差別なく理解できる取り組みについて

2) 災害時の保護者との迎えや引き渡し方法について

3) 特に配慮が必要な保護者の対応や保育所の変更先への対応について

・保育の標準的な実施方法が文書化されていないので新しい職員が子どもや保護者に対して同じ対応ができるか不安があります。日頃行われている保育の手順や個別対応がどの職員でも同じようにできるように指導書（手引書）を文書化されることを期待します。

・障がい児に対するアセスメントは作成され、配慮やニーズなど職員全体で共通理解されていますが、他の子どもたちはアセスメントがありません。身体状況や生活状況を把握して子どもや保護者の希望やニーズに基づいた指導計画を作成されることを期待します。

・職員一人ひとりの育成に向け、職場内外の研修を計画し多くの職員が受講して研鑽しておりますが、今後は、職員個人の目標設定を書面で作成し、年2回の面談を通じて、より一層、取り組みの達成度や評価が明確になることを期待します。

## ③ 評価結果に対する施設・事業所のコメント

--

## 2 施設・事業所情報

経営法人・設置主体	社会福祉法人 公成福祉会
開設年月日	昭和54年6月23日
理念・基本方針	<p>理念</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもの人権や主体性を尊重し、心身ともに健やかなる成長のために保護者や地域社会と力を合わせて育成する。</li><li>・すべての子どもの育ちが平等で「愛護」され、個性や発達を大切に「生きる力」を育む。</li></ul> <p>1. 子どもの安全と健康を基本にして保護者の協力の下に家庭養育の補完を行う。</p> <p>2. 子どもが健康と安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら、活動できるようにすることにより、健全な心身の発達を図る。</p> <p>3. 豊かな人間性をもった子どもを育成する。</p> <p>4. 乳幼児などの保育に関する意見や要望、相談に際しては、わかりやすい用語で説明をして、公的施設としての社会的責任を果たす。</p>
事業内容	保育所
職員数	常勤職員数 15名 非常勤職員数 9名

<p>専門職</p>	<p>看護師 1名 管理栄養士 1名 調理師 1名</p>
<p>施設・設備の概要</p>	<p>保育室、事務室、医務室、調理室、便所（11）、調乳室、沐浴室</p> <p>乳児室 1 保育室 3 調理室 1 事務室 1 沐浴室 1 計 7</p>
<p>特徴的な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通して3, 4, 5歳児は和太鼓・運動あそびに力を入れている。又、児童の運動能力の向上に向け色々な運動あそびを取り入れ、鉄棒やとび箱、一輪車、竹馬、縄跳び、マラソンなど一年を通して様々な運動あそびの取り組みを行っている。</li> <li>・地域とのつながりや連携を密にしながら高岡町内の夏祭りや高岡町文化祭、穆佐城祭り、高岡町金婚式、3月の開門まつりなど、官民一体となった。 地域の行事にも積極的に参加している。特に年長児は和太鼓で参加することも多く、東高岡保育所の保育を広く地域の方々にも周知して頂いている。特に和太鼓は地域の方にも大変喜ばれている取り組みの一つである。</li> <li>・園庭の畑を利用した食育活動にも力を入れ、季節に応じた野菜の種、苗植えや収穫までを体験し給食に利用するなど広い園庭を存分に活用している。</li> </ul>